

私たちは、2022年度5年2組の黒トラで活動していた給食歴史グループです。

まずは、2022年12月に保護者の方にお送りしたアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。不慣れなことでご迷惑をお掛けしてしまいましたが、私たちの学習が深まり、学習祭での発表や学校運営協議会での発表にも生かすことができました。

つきましては、ご協力いただいたアンケートの結果について、より多くの方に見ていただきたいと思い、自分たちで集計し、結果をまとめました。

下の資料(1)が、「好きだった給食は何ですか。」という質問で、いただいたご回答をまとめたものです。

資料(2)は、「住んでいた地域にしかなかったと思う給食は何でしたか。」という質問についてのご回答をまとめたものです。見ていただけると幸いです。

また、これまで調べてきた歴史について、資料(3)に年表としてまとめました。ぜひご覧ください。

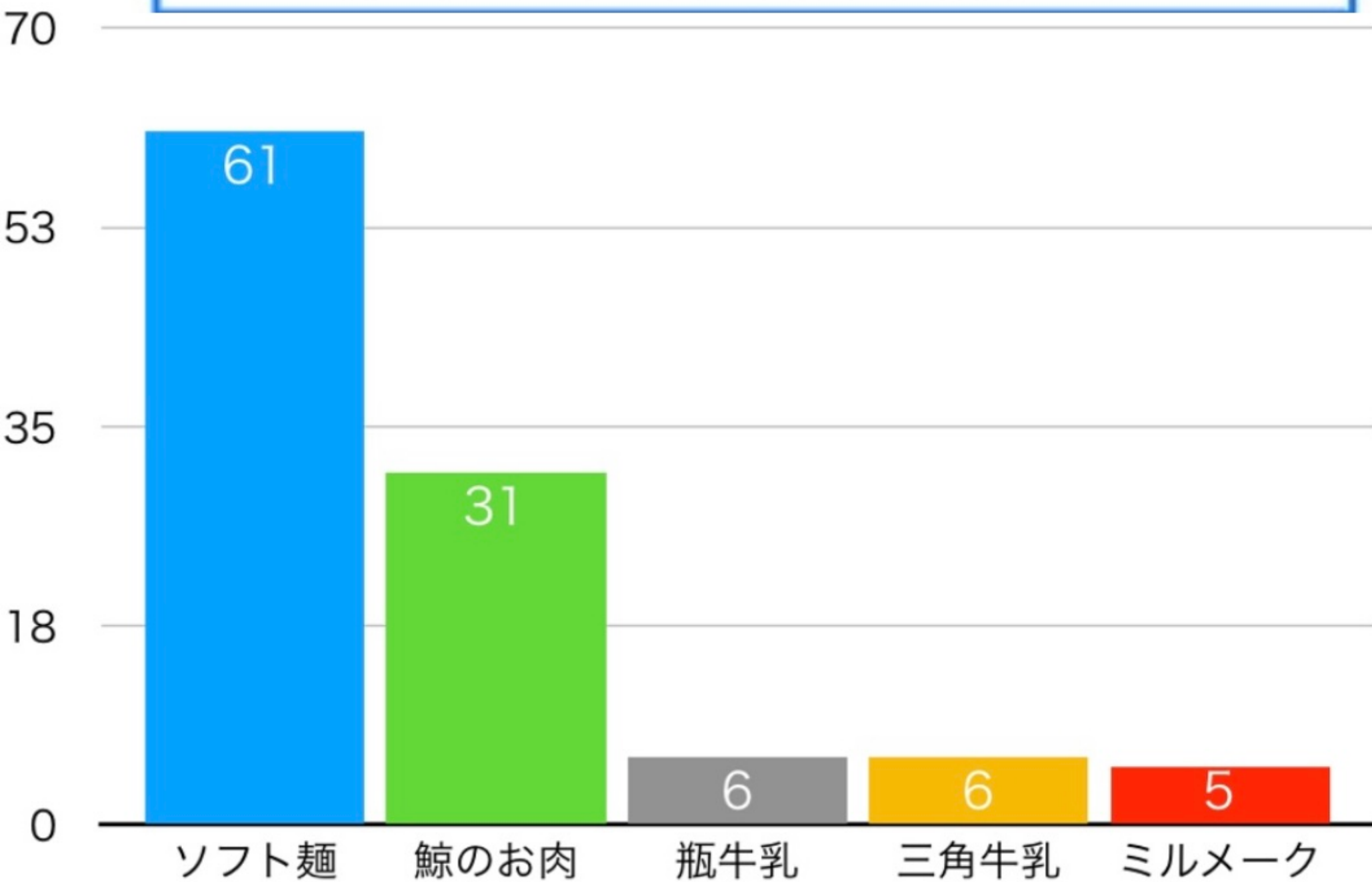
私たち給食歴史グループは、1年間の学習を通して、給食は長い年月をかけながら、様々な人が関わっていることに気付くことができました。これからも、たくさんの関わっている方々に感謝しながら、給食をいただきたいと思いました。

掲載終了予定日：2023年8月31日(金)

資料(1) 好きだった給食

| 献立 | 票数 |
|-----------|----|
| 揚げパン | 89 |
| ソフト麺 | 47 |
| カレー | 33 |
| わかめご飯 | 9 |
| クリームシチュー | 9 |
| 焼きそば | 7 |
| ミートスパゲッティ | 5 |
| ラーメン | 5 |
| きなこパン | 4 |
| カレーうどん | 3 |
| コーヒー牛乳 | 3 |
| ゆかりご飯 | 2 |
| 五目うどん | 2 |
| 麻婆豆腐 | 2 |
| ポークビーンズ | 2 |
| ご飯 | 2 |
| グラタン | 2 |
| チキンロール | 2 |
| 唐揚げ | 2 |

資料(2) 当時しかなかったと思う給食は何ですか？



資料(3) 給食の歴史 (年表) 和暦

- 明治22年 山形県鶴岡町で日本で初めての学校給食が実施されました。
- 昭和7年 学校に来られない子や、体の弱い子を救うために、全国に広まりました
- 昭和21年 12月24日外国から送られたミルクなどで学校給食が始まりました。そこで給食記念日は12月24日となりましたが、冬休みだったので1月24日に正式に決定しました。

ここからは横浜市の給食の歴史についてです。

- 昭和21年 鶴見区の岸谷小学校で給食がはじまりました。
- 昭和22年 味噌汁・脱脂粉乳（だっしふんにゅう）の給食が始まりました。
- 昭和26年 週3～5日、コッペパン、みそ汁、脱脂粉乳などの、「パン、ミルク、おかず」のそろった「完全給食」が始まりました。
- 昭和31年
- 昭和41年 脱脂粉乳が牛乳になりました。おかずの種類がふえて、組み合わせが主菜+副菜になりました。
- 昭和52年 牛乳の容器が瓶から紙になりました
- 昭和56年 ご飯がこんだてに使われるようになりました。 これまではパンだけでした。
- 平成1年 ご飯が週に2回出るようになり、魚を使ったこんだても増えました。
- 平成12年 卵アレルギーの子でも安心して食べられるように卵を使わない食品が増えました。



出典：いらすとや

- 平成14年 ご飯の回数が週2回で5回になりました。そしてご飯の種類にはいご飯、麦ご飯などが増えました。
- 平成15年 小学生が横浜で取れた野菜で献立を考える「浜菜ちゃんコンクール」が始まった
- 平成16年 はま菜ちゃん料理コンクール入賞作品『はま菜チャンプル』が初めて給食になりました。
- 平成21年 横浜開港150年記念、横浜市学校給食スペシャルメニューを作りました。こんだてにはいご丸パン、牛乳、横浜風スープ、ポテトリヨネーズ、アイスクリーム。
- 平成29年 ご飯の回数が2週に5回から7回になりました。そして横浜市の全校で 『ベ이스ターズ青星寮カレー』が提供されました。